

平成21年9月

袋井市議会定例会

一般質問通告内容

袋井市議会

一般質問通告議員

9月8日（火）

質問順序				ページ
1番	山田貴子	議員	……	1
2番	高橋美博	議員	……	2
3番	寺井紗知子	議員	……	3
4番	田中克周	議員	……	4
5番	戸塚文彦	議員	……	5
6番	寺井雄二	議員	……	6

9月9日（水）

質問順序				ページ
7番	浅田二郎	議員	……	7
8番	沼上賢次	議員	……	8
9番	寺田守	議員	……	9
10番	兼子春治	議員	……	11
11番	芝田禮二	議員	……	12
12番	高木清隆	議員	……	13

9月10日（木）

質問順序				ページ
13番	大庭通嘉	議員	……	14
14番	廣岡英一	議員	……	16
15番	竹原和義	議員	……	17
16番	山本貴史	議員	……	19
17番	大場正昭	議員	……	20

質問順序	1	議席番号	5	質問者	山田貴子
主 題	要 旨				答弁者
1 道路公園	(1) 山科東工業団地 ア 11月整備完了について (ア) 予定どおり進行していますか。 (イ) 土地の販売予定と見通しについて (ウ) 公園計画について (2) 大日公園 ア 大日ほたるの里公園整備事業について (ア) 予定どおり進行していますか。				市 長
2 観光振興	(1) ふくろい遠州の花火 ア 今後の方針について イ 今後の予算について				市 長
3 教育企画	(1) 学童保育 ア 放課後児童健全育成事業について (ア) 山名小学校区やまなっこクラブについて				市 長
4 病院問題	(1) 婦人科 ア 市内には、出産できる病院がないことについて				市 長
5 都市計画	(1) まちづくり ア 南北自由通路建設に伴う駅前地区の整備について				市 長
6 防災	(1) 地震対策 ア 大規模地震対策について (ア) 避難場所と役割分担の再確認 (イ) 地震対策基金について (ウ) 同報無線利用について				市 長

質問順序	2	議席番号	18	質問者	高橋美博
主 題	要 旨				答弁者
1 生涯学習・地域 コミュニティの推 進	(1) 公民館の位置づけ見直しについて ア 袋井市の公民館活動をどう評価しているか。 イ 見直すべき問題点と課題は何か。 ウ 庁内検討会の体制と検討テーマの設定はどう か。 エ 市の目指す公民館の将来ビジョンを明確に示し 市民の合意を得るべきではないか。 オ 教育委員会から市長部局への移管を考えている のか。またその理由は何か。 カ 社会教育施設としての公民館からコミュニティ センター等、名称・機構の変更も考えているのか。				市 長
2 障害者福祉	(1) 早期療育システムの構築について ア 施設整備検討委員会の報告をどのように受け止 め、対策を進めたか。 (学校・幼保・保健センター等の取り組み・連携 体制の構築など) イ 東遠学園組合との加入協議の状況はどうか。ま た、組合加入の方針に変更はないか。 ウ つなぎの施設開設の準備はどうか。 (2) 児童デイサービスについて ア 現状をどうとらえているか。 (サービスの充足度、つばめの家・そよかぜの差 異) イ 需要増への対応はどうか。 ウ 専用施設設置の必要性についての考えはどう か。				市 長

質問順序	3	議席番号	22	質問者	寺井紗知子
主 題	要 旨				答弁者
1 施政方針	(1) 政権交代について ア 市長の所見はいかがか。 イ 市民生活で求められているものへの対応は。				市 長
2 地震対策	(1) 8月11日の駿河湾地震及び8月29日の総合防災訓練について ア それぞれからの学びと、今後に活かしていくこと (2) 地域防災計画について ア 8月11日における実施状況と反省点 イ 情報活動、広報活動は機能したか。 (3) 耐震補強工事の推進について ア 目標値到達の見込みは。 イ 優先的に着手すべき建築物の推進状況は。 ウ 高齢者住宅の耐震改修について (ア) 必要性と促進をどう考えるか。 (イ) 融資に対する利子補給の考えは。				市 長

質問順序	4	議席番号	8	質問者	田中克周
主 題	要 旨				答弁者
1 行財政改革	<p>(1) 「市町村財政比較分析表」について</p> <p>ア ラスパイレス指数が高い理由及び対策は。</p> <p>イ 実質公債費比率は、平均を下回っているが、今後の見通しは。</p> <p>(2) 「歳出比較分析表」について</p> <p>ア 補助費等の比率が高い。補助金について袋井市行革推進委員会から出された提言を受けて、市の今までの取り組みとその成果は。</p> <p>イ 毎年の補助金の審査を市民が行う方法を提案するが、どうか。</p> <p>(3) 職員の人事異動について</p> <p>ア 部課長職は、その部署のスペシャリストと位置づけ、みだりに異動すべきではないと考えるが、どうか。</p> <p>(4) 職員の採用について</p> <p>ア 一般職の採用年齢の上限を下げた理由は何か。</p> <p>イ 採用試験委員として、民間人の採用を提案するが、どうか。</p> <p>(5) 公会計改革について</p> <p>ア 「基準モデル」の採用により、B/S上での資産評価（額）は、どのように変化したか。</p> <p>イ 発生主義・複式簿記会計に対して、実務上、どのような流れで行われ、また、どう対処しているのか。</p>				市長
2 市制施行5周年 記念事業	<p>(1) 市の木・花・鳥の募集について</p> <p>ア 募集期間が短い理由と制定までの今後のスケジュールは。</p> <p>イ 小・中・高生への対応は。</p> <p>ウ 「市の色」を望む声もあるが、対応は。</p> <p>エ 既に制定されている市歌、市章、市民憲章の評価・反省等が検証された上での今回の募集であったのか。</p>				市長
3 教育	<p>(1) 臨時講師、支援員について</p> <p>ア 小・中学校における臨時の講師や支援員の実態は。</p> <p>イ 問題点や課題は。</p>				教育長

質問順序	5	議席番号	1 2	質問者	戸塚文彦
主 題	要 旨			答弁者	
1 都市計画	(1) まちづくり ア 袋井駅自由通路新設と橋上駅舎化事業について イ 袋井駅南整備事業について			市 長	
2 危機管理	(1) 新型インフルエンザ対策 ア 9月下旬流行のピークと言われている新型インフルエンザ対策について			市 長	
3 保健	(1) 特定健診 ア 特定健診の2008年度の受診率と今後の見通し・課題について			市 長	

質問順序	6	議席番号	7	質問者	寺井 雄二
主 題	要 旨				答弁者
1 税問題	(1) 都市計画税について ア 旧浅羽地区への課税はいつ頃を予定されるのか。 イ 合併協議会すり合わせ事項について、「新市の状況を踏まえて」とは。 ウ 合併協議会すり合わせ事項の中で、税率も課税区域も含めて再検討されるのか。 エ 課税区域と用途を公平明確にできるか。 オ 激変緩和措置について カ 旧浅羽地区納税者に対して、どのように周知をされるのか。				市 長
2 福祉問題	(1) 自主運行バスについて ア 改正について何をもとに改正をされるのか。(利用者の声を取り入れているのか) イ 乗車料金の改正を検討したか。 ウ 地域の高齢化率を検討項目に入れたか。				市 長
3 文化	(1) 地名について ア 歴史ある地名の回復について				市 長
	イ 学校教育の中で、歴史ある地域文化をどのように取り入れているのか。				教 育 長
4 地震対策	(1) 地震防災応急計画作成状況 ア 管内の事業所等に義務づけられている届け出状況は。(変更も含めて) イ 訓練は計画どおり実施されているのか。				市 長

質問順序	7	議席番号	17	質問者	浅田二郎
主 題	要 旨				答弁者
1 環境	(1) CO ₂ 削減 ア 市の温暖化ガス削減目標について (ア) 国の目標を受けて、市の目標をどう考えるか。 (イ) 「現実的な目標」でいいのか。 (ウ) 目標見直しをどのようにするのか。 イ 生ごみ等の堆肥化について (ア) 生ごみ等を発電に利用という考え方について (イ) モデル地区での実施について (2) 悪臭対策 ア 悪臭の現状の認識について イ 改善計画の進捗状況と達成の状況について ウ 今後の対応について				市長
2 水道	(1) 上水道事業基本計画 ア 改めて供給過多の計画の理由について イ 10年間の1日最大給水量を安定供給の基準とみる ことについて				市長
3 暮らし	(1) 国民健康保険 ア 「高すぎる保険税」の実情について イ 保険税減免制度の実績と改善について ウ 一部負担金減免について				市長

質問順序	8	議席番号	4	質問者	沼上賢次
主 題	要 旨				答弁者
1 経済対策	(1) 緊急雇用創出事業について ア 本市の役割について イ それぞれの現況・効果はどうか。 ウ 特に環境面や地域と一体化した事業拡大を重視すべきと思うが。 (2) ふるさと雇用再生特別対策事業について ア 民間活力の活用による事業展開が求められますが、その対応について イ 安定的に雇用継続が見込まれる事業としてどのような業種があるか。 (3) 緊急保証制度の認定件数について ア 緊急保証制度の市の認定件数の状況はどのくらいか。 イ 認定件数の今後の想定申請件数はどのくらいになるのか。				市長
2 保健衛生	(1) 女性特有のがん対策について ア 8月末現在の受診率は何%くらいか。 イ 20歳から29歳までの対象者、受診者、受診率はどうか。 ウ 平成24年度までの目標としているが、今後さらに継続事業とされていくのか。				市長
3 通学路安全対策	(1) 通学路の総点検・安全対策について ア 通学路安全性確保のガードパイプの設置はどうか。 イ 通学路の総点検の実施、その対応はどうか。 ウ 立て看板の設置状況は万全か。その対応について エ 歩道の安全度はどうか。				教育長

質問順序	9	議席番号	6	質問者	寺田守
主 題	要 旨				答弁者
1 公金管理	<p>(1) 管理システム</p> <p>ア 公金を扱う部署において、不祥事を発生させない仕組み、チェック機能などはできているか。</p> <p>イ 公金の収納作業手順は文書化され、職員の教育は行われているか。</p> <p>ウ 不幸にして万が一、不祥事が発生した場合、各部署の管理職のとるべき方法、指揮系統は理解されているか。</p>				市長
2 上水道事業	<p>(1) 自己水源の水量・水質の低下</p> <p>ア 水量・水質が低下しているというが、その実態はどのようなものか。取水量の変化、今後の予想データは。</p> <p>イ 水量・水質が低下している原因は何か。自然、環境、社会的要因など。</p> <p>ウ 水量、水質の低下を防止する対策は十分か。条例改正、監督指導の強化、誘導などの処置は必要ないか。</p> <p>(2) 遠州広域水道関連</p> <p>ア 今後の上水道の需要と供給の見込み、そのバランスはどうなっているか。</p> <p>イ 自己水源からの給水原価と、遠州広域水道からの給水原価の差はどのくらいあるのか。</p> <p>ウ 供給が需要を上回る場合の対応策、政策的誘導などの対策は検討されているか。</p>				市長
3 新エネルギー	<p>(1) 太陽光発電</p> <p>ア スクール・ニューディール構想の当市の展開、今後の計画はどのように進められるか。</p> <p>イ 新エネルギーの実績データの収集、統計的な整備をしていく必要があると思うがどうか。機器が故障してデータが取得できないものもある。</p> <p>ウ 太陽光発電については、産学民官の協議会を設置し、普及を検討していくのはどうか。他市町とのネットワーク協議会も考えられる。</p> <p>エ 先に太陽光普及のため、県からの助成を依頼していくとの答弁があったが、具体的な進展はあったか。</p>				市長

質問順序	9	議席番号	6	質問者	寺田守
主 題	要 旨				答弁者
3 新エネルギー	オ 環境基本計画の中の「新エネルギーの利用促進」の目標数値は、戦略的な観点から見直しが必要ではないか。				市 長

質問順序	10	議席番号	9	質問者	兼子春治
主 題	要 旨				答弁者
1 防災	(1) 地震対策 ア 駿河湾地震の体験を今後はどう生かすか。 イ 各家庭の地震対策について (ア) 家具の転倒防止・耐震診断等の普及を図るべきでは。 ウ 緊急地震速報の活用について (ア) 緊急地震速報を同報無線で流すシステムの導入について (2) 治水対策 ア 鷺巣・村松・国本地域治水対策協議会設立10周年を迎えての評価について イ 陸の孤島解消の道路拡幅について ウ 水害の根本的解決について (ア) 降雨確率のアップについて (イ) 大谷川への樋門の設置について (ウ) 鷺巣地区へのポンプ設置について (エ) 袋井排水機場前の調整池の改良について エ 沖之川の流下能力阻害要因除去について				市長
2 まちづくり	(1) 農を活かしたまちづくり ア 農を活かしたまちづくりの具体策について イ 農政課の組織について (2) 郷土の偉人顕彰 ア 偉人顕彰事業の継続性について イ 寄附の用途について (ア) 深見伊藤家の屋敷跡について (イ) 浅羽支所への歴史文書館の設置について				市長
3 子育て支援	(1) 認可外保育所への支援 ア 固定資産税・都市計画税の減免について イ 認証保育所制度の導入について ウ 保育児童のすみ分けについて				市長

質問順序	1 1	議席番号	1 3	質問者	芝 田 礼 二
主 題	要 旨				答弁者
1 経済対策	(1) 保険税減免の推進 ア 本市の失業者の現状はどうか。 イ 社会環境の悪化を受けたと思われる方々の各種の納税状態はいかがでしょうか。 ウ 「国民健康保険の保険税減免措置」を申請した方はどのくらいあったのでしょうか。また、今後の予測についてはどうか。 エ 減免措置制度の周知はできているのか。				市 長
2 農業政策	(1) 「農を活かした新たなまちづくり」について ア 「地域がにぎわう仕組みづくり」の仕組みについてお伺いします。 イ 「農を活かした新たなまちづくり」について具体的内容についてお伺いします。 (2) 担い手対策と耕作放棄対策について ア 農業の担い手の育成と耕作放棄地対策をあわせ持つ農業生産法人の立ち上げはどうか。 イ 生産物加工研究所と特産品及び観光のアンテナショップの立ち上げはどうか。				市 長
3 行政改革	(1) 時間外勤務について ア 時間外勤務の現状と上司の的確な指示。また、コスト削減について イ 職員の疲弊とモチベーションについて、上司の考えは。 ウ 家庭への配慮とあすの仕事への影響について				市 長

質問順序	1 2	議席番号	1 4	質問者	高木 清隆
主 題	要 旨				答弁者
1 まちづくり	(1) 中心市街地活性化基本計画策定に向けて ア 袋井駅前商店街協同組合のあり方について ア) 商店街活性化事業の目的とは。 イ) 組合の現状を踏まえた補助事業への取り組みについて ウ) 中期の行動計画を策定すべきではないか。				市 長
2 地域経済	(1) 袋井市地域経済活性化事業交付金について ア ～生活応援～元気はつらっクーポン券について ア) 業種別、大型店、小規模店の換金状況について イ) 販売における反省点は何か。 ウ) 地域経済の活性化に寄与したと考えるか。 エ) 来年度以降も計画された場合の助成について				市 長
3 地域資源	(1) ふくろい祭りについて ア 市内全域を統括する祭典運営組織を構築すべきでは。 イ 東海道どまん中袋井大祭りの再現について				市 長
4 行政	(1) 行政経営について ア 現状をどう把握しているのか。 イ 社会市場縮小時代に向けた行政経営の基本的な考え方について ウ 民間組織以上の経営力が求められるが。				市 長

質問順序	1 3	議席番号	2 1	質問者	大庭 通嘉
主 題	要 旨				答弁者
1 政治姿勢	<p>(1) 総選挙を受けて</p> <p>ア 総選挙結果を受けての自治体責任者としての所感について</p> <p>(2) 合併5年目を迎えての市政運営について</p> <p>ア 合併に伴う各種事務事業のすり合わせの調整状況について（今後の方針とスケジュール）</p> <p>イ 新市建設計画掲載の主要事業についての進め方について（特例債対象）</p> <p>（ア） 海浜公園等整備事業</p> <p>（イ） 複合型スポーツ・健康増進施設整備事業</p> <p>（ウ） 中央図書館整備事業</p> <p>（エ） 公共施設情報ネットワーク化事業、ほか各種事業</p> <p>（オ） 徳育教育推進基金、ほか各種基金創設</p> <p>ウ 各種計画の進捗管理と責任所在について（財政計画との整合について）</p> <p>(3) 市長公約について</p> <p>ア 市長公約の3（福祉・田園・産業）都市構想と基本計画との整合について</p> <p>(4) 市有財産の活用について</p> <p>ア 市が所有する普通財産（宅地・山林・原野・雑種地）の有効利活用に向けた基本的考え方について</p>				市 長
2 介護保険	<p>(1) 介護保険について</p> <p>ア 県下一高い介護保険料の回避はできなかったのか。</p> <p>イ 今後の基金運用の基本的考え方について</p> <p>ウ 認定率推計の根拠と原因分析、対策について</p> <p>エ 特養の待機者数の把握と解消策について</p> <p>オ 国の要介護認定の見直し新基準の考え方と本市への影響について</p>				市 長
3 交通対策	<p>(1) 自主運行バスについて</p> <p>ア 袋井市地域公共交通会議での意見集約とその反映の仕方について</p> <p>（ア） バス運行変更の基本的考え方について</p> <p>イ 運行再編計画案の効果見通しについて</p> <p>ウ 病院利用に特化した運行計画の進め方について</p>				市 長

質問順序	13	議席番号	21	質問者	大庭 通嘉
主 題	要 旨				答弁者
3 交通対策	エ 中心市街地活性化に向けたバス運行の検討について オ バス運行の変更地区（田原地区ほか）への地元説明とスケジュールについて				市長

質問順序	14	議席番号	3	質問者	廣岡英一
主 題	要 旨			答弁者	
1 市政	(1) 合併の検証と市政運営 ア 合併からこれまでの市政について (ア) どのような目的を持って合併に踏み切ったのか。 (イ) 三位一体改革と地方分権の現状について (ウ) 新市建設計画の4つの理念、前期基本計画の7つの重点プロジェクトの進捗は。 (エ) 人の和、地域の和について (オ) 日本一健康文化都市が静岡県一介護保険料が高い現実について イ 今後の市政運営へ向けて (ア) 農業社会の価値観を大切に。 (イ) 8万7,000人余のまちのとらえ方について (ウ) 後期基本計画の立ち上げへ向けて			市長	
2 防災	(1) 駿河湾沖を震源とする地震の教訓 ア 初動態勢について (ア) 情報の収集と災害応急対策について (イ) 情報伝達について イ 被災者対策について ウ 被害が多かった浅羽南地区への対策について エ 福祉マップの作成について			市長	

質問順序	1 5	議席番号	2	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
1 「乳幼児教育」	<p>(1) 「(仮称) 愛野幼保園整備計画」について</p> <p>ア 「幼保一体型」の「民設民営方式」は、本市の何によって定められたものか。</p> <p>イ 山梨幼稚園建設計画の教訓がどのように反映されたのか。</p> <p>ウ 愛野地域での「公設公営」の要望の有無は。地元説明会の実施は。未実施ならば、「山梨幼保園」の二の舞とならないか。</p> <p>エ 山梨幼保園計画では「民設民営」「認定こども園」が協議され、議会報告はされたのか。</p> <p>オ 民間の学校法人等に任せる「民設民営方式」とあるが、この等には「社会福祉法人」は含まれるのか。</p> <p>カ 幼稚園保育料の改正計画はあるのか。</p> <p>キ 補助金が廃止されても「民設民営」「認定こども園」を実施するのか。</p> <p>ク 「公設公営」「公設民営」「民設民営」の議会での協議は。複数の公立幼稚園を「民設民営」に移行計画されているが、なぜ「公設公営」ではダメなのか。</p>				市長
2 「袋井市税」	<p>(1) 「都市計画税」について</p> <p>ア 合併前、旧浅羽地区では、都市計画税がなぜ課せられなかったのか。</p> <p>イ 都市計画税を課した地域には、都市計画事業を積極的に誘導する必要があると思うが。</p> <p>ウ 都市計画税を課した後、浅羽西地区には具体的にどのような都市計画整備をされるのか。</p> <p>エ 交流によるにぎわいのある南部の都市拠点づくりとは。安心して快適に暮らせる住みよい生活環境づくりとは。農業と共存する活気ある地域づくりとは。恵まれた自然環境を生かした魅力ある地域づくりとは。交流を深め、歴史や文化を継承した風格ある地域づくりとは具体的に何か。</p> <p>オ 主な部門別方針として、生活環境を向上させる下水道整備には、都市計画税の何%を特化させるのか。</p>				市長

質問順序	15	議席番号	2	質問者	竹原和義
主 題	要 旨				答弁者
2 「袋井市税」	<p>カ 全国で都市計画税と固定資産税を統合した地域は存在するのか。固定資産税への一本化には条例改正で可能か。</p> <p>キ 浅羽地区に「都市計画税」を課すことで「農業振興地域指定」解除の見直しは。</p> <p>ク 浅羽地区の農用区域外農地(白地)に課税することは、都市計画の見地から積極的に「農業振興地域」の除外を促進すると解釈すれば良いか。</p> <p>ケ 磐田市では、「市街化区域」と「市街化調整区域」が区分され、農村部(旧郡部)には課税されず、袋井市では非線引きにもかかわらず全域に課税とあるが、なぜ、線引き区分されないのか。その理由は。</p>				市長

質問順序	16	議席番号	11	質問者	山本貴史
主 題	要 旨				答弁者
1 教育	(1) 教育方針 ア 袋井市の教育について、教育長の評価と今後の教育方針を伺いたい。 現在の教育について、どのような課題があると認識されているか。また、どのように取り組まれていくお考えか。				教育長
2 市営団地	(1) 今後の計画 ア 老朽化する各団地は、それぞれあと何年利用できるのか。 イ 民間の空きアパートを利用することはできないのか。 ウ 既存の市営住宅の将来計画は。 (2) 田町団地 ア 田町団地の建設について計画を見直し、現在放置されている南北の用地について有効な土地活用を検討してはどうか。				市長
3 スポーツ振興	(1) スポーツ拠点づくり事業 ア JOCジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会について、依然、市民との温度差があるが、エアロビックのメッカにするという構想に対し、将来的な展望はあるか。 イ 中高生や若者に根強い人気のあるダンス甲子園などをイベント化し、エアロビック部門やよさこい部門などを取り入れ、観光事業としても盛り上げてはどうか。				市長

質問順序	17	議席番号	16	質問者	大場正昭
主 題	要 旨				答弁者
1 政治姿勢	<p>(1) 政権交代</p> <p>ア 今回の衆議院議員選挙をどうとらえているか。どう感じているか。</p> <p>イ 政治システムが大きく変わると言われているが、市町村への影響をどのように考えているか。</p> <p>ウ 有権者の意図するところをどのように酌み取っているか。我が市の声、地域の声をどのように国へ反映していかれるのか。</p> <p>(2) 施政方針</p> <p>ア 現時点での税収入の見込みは。また、新年度予算編成を迎えるにあたり、財政運営の見通しはどうか。市の試算は。</p> <p>イ 地方交付税措置の確定状況はどうか。今後、措置の状況はどのように変わっていくと考えているか。</p> <p>ウ 今後の財政計画をどのように考えているのか。今後の方針は。</p> <p>エ 年度当初の施政方針でうたわれている主要事業の今日までの進捗状況はどうか。また、財政的な裏づけはどうか。</p>				市長
2 道路行政	<p>(1) 市道・農道の整備</p> <p>ア 道路が傷むなどして、それに伴う事故が起きているが、今日までの件数とそれらへの対応はどうか。</p> <p>イ 道路の破損状況などを知らせてくれる情報提供者、サポーターを設置したらどうか。</p> <p>ウ 市道を路線名のほかに愛称を付けたらどうか。平成18年9月以降、検討の結果はどうか。また、地区へ原材料を配布し、応急処置を施してもらったらどうか。</p> <p>エ 今後の市道の整備計画の見通しはどうか。</p>				市長